

いわた 文化財だより 第216号

磐田市教育委員会教育部文化財課 令和5年3月1日発行

目次

- 祝 しずおか遺産に認定されました . . . P1~2
- 見学会 企画展 学習会開催情報 P3
- 文化財課ニュース P4
- コラム『恵比寿講の思い出』鈴木正直 P4



旧見付学校（市内見付）



磐田文庫（市内見付）

祝

しずおか遺産に

認定されました



坊中学校跡（市内鎌田）



西之島学校跡（市内森下）

1月24日、静岡県知事より、磐田市が代表となって2市2町が合同で申請した「近代教育に情熱をかけたしずおか人の結晶」が、しずおか遺産に認定されました。その内容をご紹介します。

「しずおか遺産」とは？

県内の魅力的な歴史文化資源を県内外の多くの人に知ってもらい、現地を訪れていただくために、「日本遺産」の県内版として今年度創設された制度です。

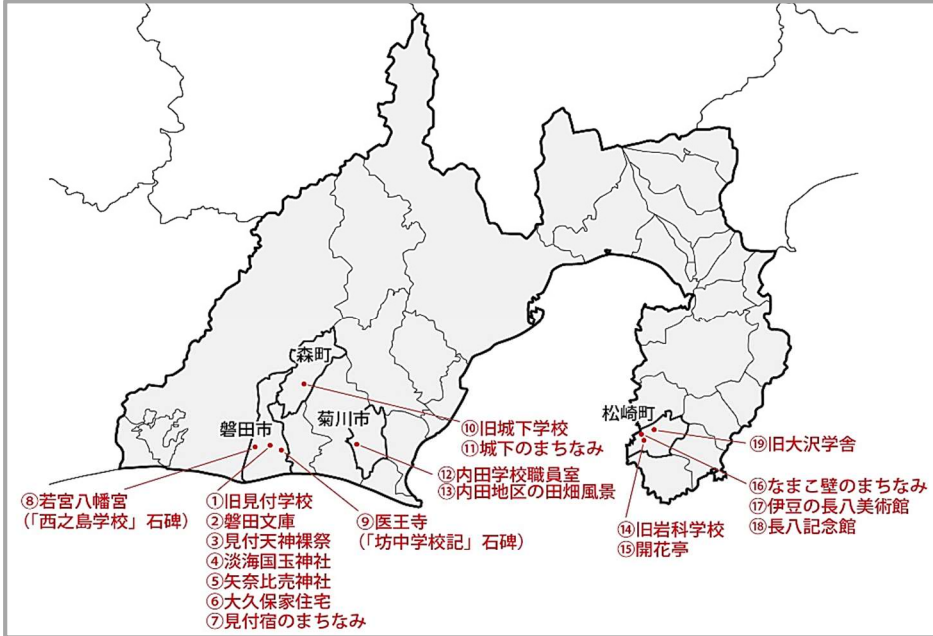


県ホームページ

「しずおか遺産

近代教育に情熱をかけたしずおか人の結晶」の中身は？

今回の認定には、旧見付学校（磐田市・国指定史跡）・岩科学校（松崎町・国指定重要文化財）をはじめとして、城下学校（森町）、内田学校（菊川市）の明治前期の学校建築が残る自治体が集まっています。



その他、明治時代に見付学校と並んで遠州三大学校と言われた西之島学校・坊中学校の跡地や、同じ明治時代の建築物、その周辺の町並みなどを含め、左の地図で示した全部で19件の指定・未指定の文化財を構成文化財としました。

市町の位置と構成文化財



岩科学校（松崎町）



城下学校（森町）



内田学校（菊川市）

今後はどうするの？

関係自治体で会合をひらき、情報交換をおこないます。
また、これまで旧見付学校でおこなってきた昔の授業体験や、かすりの着物体験、企画展などのイベントを一層拡充し、地域内にある文化財的な価値のある建物などの調査や登録をおこないます。



小学生の施設見学（旧見付学校）



かすりの着物を着て見付の町を散歩

さらに、構成文化財を網羅したパンフレットの製作や、まち歩きなどのイベントの開催を検討していきます。

イベントが決まりましたら、文化財だより等でお知らせします。



文化財課イメージキャラクター
ともちゃん

見学会・企画展・学習会 開催情報

特別史跡 遠江国分寺跡

講堂・僧房 木装基壇完成記念見学会

特別史跡遠江国分寺跡で進めている再整備工事が始まって2年、講堂と僧房の木装基壇（土台部分）が間もなく完成します。ぜひ現地で、古代寺院の大きさを体感し、^{いにしえ}古に思いを馳^はせてみませんか。

日時 令和5年4月1日（土）

小雨決行、荒天中止

事前申込不要・参加無料

整備事業について
詳しくはコチラ↓

1回目 11:00～ 2回目 13:00～ （所要時間 30分程度）

場所 遠江国分寺跡史跡公園

駐車場 i プラザ東側駐車場（国府台 57-7）



問合せ：磐田市教育委員会文化財課 TEL0538-32-9699

歴史文書館企画展

中泉御殿にて 家康、泰平の世づくりを練る ～徳川家康と磐田～

3月10日まで、歴史文書館（竜洋支所内）で開催中の、徳川家康が建てた「中泉御殿」にスポットをあてた企画展を磐田市立中央図書館でも開催します！ぜひ、ご来場ください。

期間 令和5年3月29日（水）～4月9日（日）

時間 午前9時～午後6時（土日は午後5時まで）

場所 磐田市立中央図書館 展示室 入場無料



歴史学習会 磐田の城と中泉御殿

磐田市内に造られた「城」と「中泉御殿」について、歴史資料を交え解説していただきます。

講師 富田泰弘氏（磐南文化協会員）

日時 令和5年4月1日（土）午後1時30分～午後3時

場所 磐田市立中央図書館 2階視聴覚ホール

定員 60人（応募多数の場合は抽選） 入場無料

申込み 令和5年2月15日（水）～3月12日（日）まで
右二次元コードから電子申請にて申込み



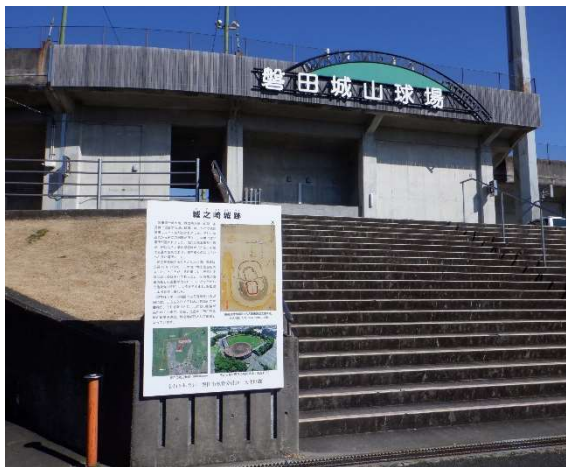
問合せ 磐田市歴史文書館 TEL 0538-66-9112



文化財課 ニュース

文化財課キャラクター
ともちゃん

徳川家康ゆかりの城、 城之崎城の看板完成！



完成した看板と城山球場

NHK 大河ドラマで、徳川家康を主人公とした物語が始まりました。城山球場が、家康ゆかりの城跡に造られているのをご存知ですか。このたび、球場前に城之崎城を紹介する看板を設置しました。

この機会に城跡を散策してみませんか。お城については文化財だより第 215 号で紹介しています。右二次元コードからご覧ください。



文化財だより第 215 号
二次元コード→

職員リレー コラム

恵比寿講の思い出

鈴木 正直

私が小学生だった昭和 40 年代の話だが、11 月 20 日になると父親が「ざっこ（雑魚）を採って来るように」と言う。恵比寿講である。

11 月はざっこが少ない季節だが、そこは、よく魚を捕まえていたやんちゃ坊主、どこにいるかわかっているのですぐに捕まえてくる。どんぶりにざっこを 2～3 匹移し恵比寿様にあげる。ちゃぶ台にはタイの尾頭付や里芋・人参・蓮根・油揚げの煮物、なます、御神酒など大黒様の分と二組が並ぶ。当時の私にとってはご馳走なので早く食べたいと思いながら、恵比寿様に家内繁盛を祈り家族で手を合わせる。そして、父・母・祖母から賽銭が上がる。賽銭は行事が終わった後、子供たちがもらえる。小学生の私にとっては、姉と折半でもらえる賽銭の額が一番の関心事であった。

竜洋町史民俗編(平成 17 年発行)を参考にすると、神棚はカモイよりも高く祀るが、恵比寿様は足元に祀れ、飯櫃めしびつが見られない暗い所で祀れ、明るい所で祀るとカカア天下になる、普段優遇すると安心してしまうので冷たくしておいて、恵比寿講のとき奮発して儲けさせてもらうように祈る。などと、いわれている。

また、お下がりのご馳走は主人や長男・お年寄りが食べるもので、次男以下や女子は食べてはいけない、独り立ちできなくなり、嫁にいけないという。ある地区では、供えたざっこを川に流す時、上に登るとオダイ様（金持ち）になり、下へ降りると貧乏になると占った。

子どものころの楽しい思い出だった恵比寿講も、成長してからは参加なくなり、いつのころからか行事もやめてしまった。色々な風習が途絶えているのは寂しく思う。

編 来月号では、香りの博物館で開催する徳川
集 家康をテーマにした企画展のみどころを紹
後 介する予定です。展示にあわせ特別なイベ
記 ントも計画中です。お楽しみにっ！

発行：磐田市教育委員会事務局教育部
文化財課(磐田市埋蔵文化財センター)
住所：〒438-0086 磐田市見付 3678-1
電話：0538-32-9699

◆WEB 版は市 HP から閲覧できます。 [磐田 文化財だより](#) [検索](#)